
お兄ちゃんが好きです!

純

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

お兄ちゃんが好きです！

【Nコード】

N9647Z

【作者名】

純

【あらすじ】

高校生の潤は父親と二人暮らし。

しかし父親が再婚することになり、義理の母親とその娘？雛が家に戻ってきました。

そしていよいよ入籍の話（仮定）になり、潤は雛を連れて出かけることになり…

第1話（前書き）

はじめまして。純じゆんです。女です。

この話は初投稿です…。

できれば連載したいです。

あとタイトルからしてあっち系だと思っ方いらっしやると思っんですが、決して違います（<>）

兄弟愛とか友情とかそんな感じだと思います…多分！

では、至らないところもあるかと存じますが、何卒宜しくお願い致します。

第1話

今日、義理の母と妹が家に来た。

もともと俺と親父は2人暮らし。

俺がガキの頃に両親が離婚して俺ももう高校生だから、7、8年は一緒に暮らしてきたが、まさかここで再婚するとは思わなかった。親父は至って普通のサラリーマンである。少なくとも俺はそう思っている。離婚したときの原因は母らしいから真面目なんだとは思っている。そしてその親父が新しく迎え入れた妻というのも、実に普通の「お母さん」だった。若くて優しく明るい積極的な「お母さん」である。更にその「お母さん」はシングルマザー。4歳だから5歳だかの女の子がいる。

つまり結婚すれば俺は「息子」と「お兄ちゃん」になる訳だ。「息子」はいいにしても、「お兄ちゃん」というのはどういふものなんだろうか。今までずっと一人っ子だった俺には理解し難い。

実際女の子は俺のことを「お兄ちゃん」と呼ぶ。今日も家に来てすぐ「お兄ちゃんこんにちは!!」だった。そんなこんなで俺が考え込んでいると、親父に「潤、大事な話をするから雛ちゃんを連れて外に出ててくれ」と言われた。

「潤」は俺の名前だ。「雛」は女の子の名前。大事な話というのは…そうか、とうとう入籍するのか、と勝手に思いつつ、雛ちゃんを連れに向かう。

さて、どこに連れていったら喜ぶかな…

第1話（後書き）

いかがでしたでしょうか。

お楽しみいただけましたでしょうか。

かなり中途半端な終わり方をしていてすみません…

次回も頑張りますので！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9647z/>

お兄ちゃんが好きです!

2011年12月30日01時48分発行